

2009 年 12 月 9 日  
第 61 号

発行：日本臨床検査技師連盟

日本臨床検査技師連盟

## ◆◆連盟ニュース◆◆

今号の主な内容

- ◇ 民主党へ要望書を提出
- ◇ 民主党との約束！
- ◇ 4 年間は何も動かない危険が！

### ◇ 政権与党・民主党とのパイプが繋がる ◇

日本臨床検査技師連盟会員の皆様には年末のお忙しい中、元氣でご活躍のこととお慶び申し上げます。間もなく新年度を迎えるにあたり、一年間の活動の総括として連盟ニュースをお届けし日頃のご支援ご協力に感謝申し上げます。

#### 民主党へ要望書を提出、理解を求める！

新政権である民主党への要望手続きの手順については前号の連盟ニュースでご紹介したとおりであります。連盟役員は 10 月以降その手順に則り着々と準備を進めて参りました。この度、12 月 8 日、日本臨床衛生検査技師会（会長：小崎繁昭）及び日本臨床検査技師連盟（会長：小沼利光）は民主党組織・企業団体委員長である細野豪志衆議院議員（静岡 5 区）、今回の手続きの窓口となった国土交通委員長川内博史衆議院議員（鹿児島 1 区）と国会内で会談、別紙要望書を手渡すとともに要望内容を説明し理解を求めて参りました。細野豪志議員は民主党副幹事長の立場であり、要望内容がここで仕分けされ小沢一郎幹事長が採否を決め、政務三役（厚生労働大臣・厚生労働副大臣、厚生労働政務官）に回る運びになります。連盟会員の皆様には今迄の自由民主党との政策方針とは全く異なる手順となっていることをご理解ください。

尚、この席には日本臨床工学技士会（会長：川崎忠行）、日本視能訓練士協会（会長：臼井千恵）が同席し、共にそれぞれの団体の要望書を提出しています。

#### 政権与党民主党との約束！

上記席上で細野豪志議員並びに川内博史議員から次のような約束を取り付けた。

- 1) 来年早々に開会される次期通常国会で、民主党内に日本臨床検査技師連盟を中心とした医療技術者団体の議員連盟を立ち上げる。
- 2) 要望内容の中で予算に絡まない制度改革については、来年度通常国会期間中に厚生労働省と協議して進展させる。

また、民主党からの要望として

- 1) 来年夏に行われる参議院議員選挙について、民主党公認候補への具体的な支援（票）要請があった。

#### 今迄の体質だと、これから4年間は何も動かない危険が！

勿論、自由民主党議員や公明党議連との付き合いを無くすわけではなく、主軸を民主党に置くという考え方があります。今迄の自由民主党とのパイプだけを頼りに要望を進めている限りは、民主党政権が保証されている 4 年間は、何も動かないことが危惧されます。

また、民主党にとっては、来夏の参議院選挙での勝利が至上命大であり、そのために、民主党に対する友好団体の選別・見通しを急ピッチで行っているところですので、今が民主党へのパイプを作る絶好のチャンスであるということをご理解いただければと思います。

尚要望内容骨子は次頁に掲載いたします。

文責・小沼利光

平成 21 年 11 月 16 日

民 主 党 御 中

## 臨床検査業務に関する要望書

現在、少子高齢化が進展する中、保健・医療・福祉の充実が求められております。国民に安全で安心な医療を提供するために、また医師をはじめとする医療職種の役割分担の見直しと業務の効率化のために、以下の事項を要望いたしますので、特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

1. 「臨床検査精度管理調査業務」「臨床検査データ標準化事業」の意義をご理解いただき、事業を予算化していただきたい。  
(現状) 医療機関ごとにデータ基準が異なるため、重複検査が必要になるなど、医療情報の I T 化の妨げとなり、患者の信頼を得られていない。尚、精度管理調査、標準化事業は、当会が毎年 2 億円以上の巨費を投じて行っている。
2. 一定条件の下、喀痰や表皮粘膜等の検体採取を臨床検査技師が行えるようにしていただきたい。  
(現状) 新型インフルエンザ等の流行期には、臨床検査技師にも検体採取が求められている。実際に医療の現場では、一部の検体採取行為は、採血同様臨床検査技師の一連の業務と認識されており、効率よく行えば医師や看護師の負担軽減にも繋がると考えられるが、「臨床検査技師等に関する法律」(以下「法」)では認められていない。
3. 一定条件の下、血圧測定を臨床検査技師が行えるようにしていただきたい。  
(現状) 医療現場では、臨床検査技師が行う各種検査において、患者の安全性の観点から血圧測定を必用とする検査があるが、法では認められていない。
4. 臨床検査技師が行える生理学的検査(16項目)に、次の2項目を追加していただきたい。  
・臭覚検査 ・電気味覚検査  
(現状) 法で定められている生理学的検査は、次の16項目
  - ①心電図検査
  - ②心音図検査
  - ③脳波検査
  - ④筋電図検査
  - ⑤基礎代謝測定
  - ⑥呼吸機能検査
  - ⑦脈波検査
  - ⑧熱画像検査
  - ⑨眼振電図検査
  - ⑩重心動揺計検査
  - ⑪超音波検査
  - ⑫磁気共鳴画像検査
  - ⑬眼底写真検査
  - ⑭毛細血管抵抗検査
  - ⑮経皮的血液ガス分圧検査
  - ⑯聴力検査

以上